

行政報告の主な内容（5課13項目）

(1) 総務課	十勝岳噴火総合防災訓練について
	予約型乗合タクシー運行事業について
	自衛隊関係について
(2) 保健福祉課	第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画について
	災害時要援護者避難支援対策の推進状況について
	厚生労働大臣表彰について
(3) 町民生活課	町税等の収納対策について
	確定申告の受付について
	上富良野町住生活基本計画について
(4) 産業振興課	雪まつりについて
	ウィンターサーカス2012について
(5) 教育振興課	成人式について
(6) 総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成24年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

さて、明々後日で東日本大震災から、1年を迎えます。犠牲となられた多くの方々に、改めて哀悼の意を表しますとともに、今なお、避難先や仮設住宅等で不自由な生活を送られておられる方々に、お見舞いを申し上げる次第であります。

1日も早い復旧・復興を願ってやみません。

(総務課行政報告【防災担当関係】)

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。上川総合振興局地域災害対策連絡協議会及び十勝岳火山防災会議協議会主催で、上富良野・美瑛両町と北海道上川総合振興局により、2月23日から24日の2日間日程で実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方气象台、陸上自衛隊、北海道警察、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関にご協力をいただいたほか、関係機関独自或いは共同による訓練も実施いただいたところであります。

当町においては、1日目は非常配備体制構築、自衛隊災害派遣準備、情報の収集と伝達訓練を主体に、2日目は職員非常招集、災害対策本部設置、自衛隊災害派遣要請、避難路確保、避難所開設、避難指示情報伝達、避難、道路閉鎖など、各種実働訓練とあわせて、新たに災害発生想定図上訓練を実施いたしました。

避難訓練では、緊急危険区域の住民を対象に 8 箇所の避難所を開設したほか、草分地区自主防災組織による避難訓練として 5 箇所の屋外避難所が開設され、1 5 4 世帯、2 8 7 人の参加をいただいたところであります。

自主防災組織の訓練参加も、年々活発になってきており、更なる地域防災力向上に務めてまいります。

防災訓練に併せて行われた関係機関の訓練では、島津球場における救助・救出訓練、避難指示区域における未避難者の確認訓練を陸上自衛隊・北海道警察・消防・消防団が、避難所間における避難者輸送訓練を陸上自衛隊と北海道警察が、またヘリコプターによる上空偵察訓練、更に地上偵察訓練と災害対策本部での野外用指揮システムの運用訓練を陸上自衛隊が、それぞれ実施いただくなど、各防災関係機関のご協力に対して改めて感謝申し上げますとともに、今後想定される十勝岳噴火災害に備えてまいります。

（総務課行政報告【企画財政班関係】）

次に、予約型乗合タクシー運行事業についてであります。昨年 4 月より、一部地域を対象に試行運行を実施しているところであり、1 月末現在の登録者数は 4 4 9 人で延べ利用者数は 3 千 8 3 人、延べ運行回数は 1 千 7 6 8 回で、全体の稼働率は 5 3 . 9 % となっているところであります。

運行に当たっては、現在のところ特に問題はなく、昨年秋に行った利用者アンケートにおいても高い評価をいただいたところであります。

平成 2 4 年度からは試行地区を全町に拡大して実施したいと考えております。

（総務課行政報告【基地調整関係】）

次に、自衛隊関係であります。12月17日には駐屯地及び多田分屯地の年末行事と第2師団音楽隊定期演奏会に出席し、また、12月22日には第2戦車連隊の16周年記念式典に参加し、1月20日には自衛隊協力会女性部の新年交流会に参加いたしました。

また要望行動等については、12月15日、19日、20日に道内自衛隊関係者、防衛省並びに関係国会議員への表敬挨拶を行い、2月15日、16日には上富良野基地対策協議会役員により「防衛施設周辺整備事業要望」及び「上富良野駐屯地現状規模堅持要望」を防衛省、自衛隊関係者並びに関係国会議員に行いました。

更に、1月28日には第2師団で行われましたハイチ派遣国際救援隊の壮行式に出席し、2月8日には上富良野駐屯地においてハイチ派遣隊員の見送りを行ってまいりました。

（保健福祉課行政報告【介護保険班関係】）

次に、第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画についてであります。介護保険事業運営協議会を昨年10月より開催し、まとめていただいた計画素案をもとに、1月25日から2月24日までの間、パブリックコメントに付したところであり、その結果等を踏まえ2月27日に開催した運営協議会において第1号被保険者の介護保険料の10%程度引き上げを含めた計画案をまとめたところあります。介護保険料の見直しにあたっては、本定例会に介護保険条例改正案を上程しておりますので、ご審議を賜わりたく存じます。

（保健福祉課行政報告【福祉対策班関係】）

次に、災害時要援護者避難支援対策の推進状況についてであります。昨年11月の住民会長との町政懇談会において、各住民会及び自主防災組織に避難支援計画の作成を呼びかけたところであります。現在、高齢者実態調査において避難支援を求める方154人の情報を提供し、各住民会等で検討していただいている状況にあります。

（保健福祉課行政報告【健康推進班関係】）

次に、厚生労働大臣表彰についてであります。平成23年度公衆衛生事業功労者として上富良野町が受賞いたしました。これは、多年にわたって特定健康診査受診率が高く、健診結果をもとに住民が生活習慣病予防に取り組んできた功績が認められたもので、今回の表彰を契機に、更に公衆衛生の向上に努め、健康な町づくりを進めてまいりたいと存じます。

（町民生活課行政報告【税務班関係】）

次に、町税等の収納対策についてであります。今年度の取り組み状況については、国税徴収法に基づく搜索のほか、預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、所得税還付金、普通預金など合計184件の差押えを執行し、664万6千円の換価収納をいたしました。

また、管理職全員による滞納プロジェクトにおいては、延べ65名の臨戸訪問徴収により町税等59万3千円を徴収し、2月期においては、最終納税催告により297名に対し夜間納税相談窓口を開設いたしました。

更に、国民健康保険税の滞納者延べ71世帯137名に対しては、国民健康保険証

の短期交付をして、納税勸奨をしたところであります。

次に、平成23年分所得税の確定申告の受付についてであります。2月16日から3月15日までの期間で、また、消費税及び地方消費税の確定申告については、2月16日から4月2日までの期間で実施しており、町民の方が混乱を来さないよう所得税の申告と同時に相談・受付の対応を図っているところであります。

（町民生活課行政報告【生活環境班関係】）

次に、上富良野町住生活基本計画についてであります。昨年7月から4回にわたる策定委員会での協議を経て、この度策定したところであります。

この計画は、町の住宅施策として必要となる取り組みについての基本となる計画で、平成24年度から平成33年度までの10ヶ年を計画期間としています。

町を巡る社会や経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行いながら、安全・安心・快適に暮らせる住まいづくりに向けて取り組んでまいりたいと考えております。

（産業振興課行政報告）

次に、観光関係についてであります。今回で48回を数えます「かみふらの雪まつり」を日の出公園を会場に2月5日に開催いたしました。

会場には、上富良野駐屯地第2戦車連隊制作による滑り台付き大雪像1基と商工会青年部制作によるカマクラ及び滑り台が設置され、約1千500人の町民の方々に冬の1日を楽しく過ごしていただけたものと思っております。

雪像制作から当日の各種イベントまで、御支援、御協力をいただきました陸上自衛

隊上富良野駐屯地、建設業協会、商工会青年部、女性団体連絡協議会、自衛隊協力会女性部、上富良野中学校吹奏楽部を初め、各関係機関及び協賛いただいた皆様に感謝を申し上げます。

また、翌週の11日と12日の両日には、見晴台公園及び深山峠駐車場を会場に新たな冬の観光を模索する取り組みとして、「ウィンターサーカス2012」が開催され、町内外から多くの方が会場に訪れ、特産品のPRや交流など有意義な活動が展開されたと報告をいただいているところでございます。

（教育振興課行政報告）

次に、成人式についてであります。1月8日、保健福祉総合センター「かみん」において、町議会議員をはじめ、多くの来賓各位のご臨席を賜わり、挙行いたしました。

新成人91名の出席のもと厳粛な中で式典が行われ、成人としての門出を祝福したところであります。

（総務課行政報告【企画財政班関係】）

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、3月5日現在、件数で24件、事業費総額で2億9千951万2千5百円で、本年度累計では72件、事業費総額5億6千233万8千円となっております。

なお、詳細につきましてはお手元に「平成23年度工事発注状況」を配付しておりますので、後ほど御高覧いただきたいと思います。